

新潟県内 依存症専門医療機関一覧 (令和3年3月時点)

病院名	住所	電話番号	アルコール	薬物	ギャンブル
独立行政法人 国立病院機構 さいがた医療 センター	上越市 大潟区犀潟 468-1	025- 543- 3131	○※	○※	○※
河渡病院	新潟市東区 有楽1丁目 15番地1	025- 274- 8211	○※		
かとう心療内 科クリニック	新潟市江南 区亀田向陽 1-3-35	025- 382- 0810	○	○	○
新潟県立精神 医療センター	長岡市寿2 丁目4-1	0258- 24- 3930	○		
関病院	柏崎市元城 町1番42号	0257- 23- 4314	○	○	
三交病院	上越市大字 塩屋337-1	025- 543- 2624	○		
ささえ愛よろ ずクリニック	新潟市秋葉 区滝谷町4- 20	0250- 47- 7285	○	○	○

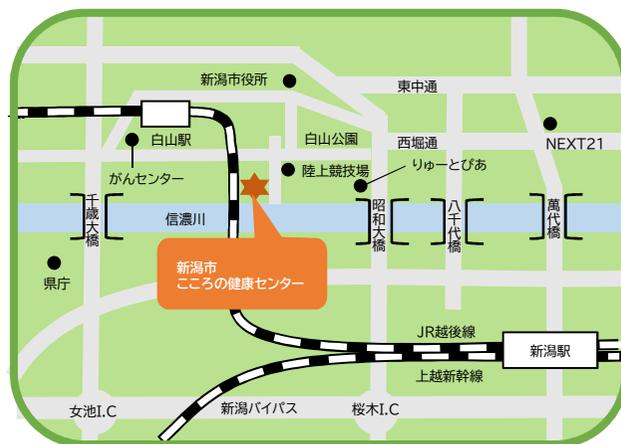
※=治療拠点

●アクセスマップ●

【交通のご案内】

●バスをご利用の方…
「市役所前」・「白山公園前」下車徒歩15分
「陸上競技場前」下車徒歩5分

●電車をご利用の方…
「JR白山駅」から徒歩10分



新潟市こころの健康センター

開所時間 ●月曜日から金曜日
(土・日・祝祭日・12月29日から1月3日を除く)
午前8時30分～午後5時30分
〒951-8133 新潟市中央区川岸町1丁目57番地1

電話 **025-232-5560** (相談専用)
025-232-5580 (事務連絡専用)
FAX **025-232-5568**



アルコール・薬物・
ギャンブル等の問題で
お困りの方へ

“やめたいのに、やめられない”もしかすると、「依存症」という病気かもしれません。ご本人、ご家族、関係者からのご相談をお受けしています。一人で悩まず、まずはお電話ください。

新潟市こころの健康センター
(依存症相談拠点)

新潟市こころの健康センター は依存症相談拠点です。

どんなことをしているの？

● 依存症相談

新潟市こころの健康センターでは、依存症相談拠点として、アルコール・薬物・ギャンブル等の依存症でお困りのご本人・ご家族等からのご相談を電話または来所にてお受けしています。

① 電話相談

相談受付電話

日時 月曜から金曜 午前8時半～午後5時
こころまる
電話 **025-232-5560**

② 来所相談(予約制) 電話にて事前に必ずご予約ください。

こころまる
予約受付電話 **025-232-5560**

● 相談員などによる依存症相談

アルコール、薬物、ギャンブル等の問題について、精神保健福祉相談員や保健師などがご相談をお受けします。

開催日時: 月曜～金曜日 午前9時～午後4時30分まで
相談場所: 新潟市こころの健康センター

※ 必要に応じて、自助グループ・家族会の方に同席していただくことができます。

● 精神科医による依存症相談

依存症がどのような病気なのか、また治療方法などについて精神科医がご相談をお受けします。

※「相談員などによる依存症相談」をご利用後、ご希望があれば日程調整を行います。

③ メール相談

メールでもご相談できます。
詳しくはホームページの利用規約をご確認ください。



新潟市 こころの健康についてのメール相談

検索

● 治療・回復プログラム

アルコールや薬物、ギャンブルを対象とした、治療・回復プログラムを行っています。このプログラムでは、ワークブックを使いながら、依存症に関する正しい知識や理解を深め、アルコールや薬物、ギャンブルとの関わり方を変えていく具体的な対処方法を学習し、それらに頼らない生活の継続を目指します。

● 支援者研修・技術支援

依存の問題を抱えた方の治療・回復を支援する人材を養成するため、支援者を対象とした研修を開催しています。また相談支援等に関する助言(電話・面接・カンファレンス参加など)を行っています。お気軽にご相談ください。

※ 上記については、025-232-5580(事務専用電話)にお問い合わせください。

● 普及啓発・情報提供

市民に対し、依存症に関する正しい知識について周知するとともに、治療や回復のための社会資源について情報提供を行います。

● 家族支援

ご家族に対し、家族会や講演会の開催や個別の相談支援等を実施します。

依存症って何？

「依存」する対象は様々ですが、特定の物資や行為を「やめたくてもやめられない」状態を「依存症」と言います。依存症になると、本人や家族が苦痛を感じたり、生活に困りごとが生じたりすることがあります。

原因は？

人は、不安や緊張を和らげたり、嫌なことを忘れていたりするために、ある特定の行為をすることがあります。それを繰り返しているうちに特定の行動をコントロールする脳の機能が弱くなり、自分の意思ではやめられない状態になってしまいます。

なりやすい人はいるの？

色々な病気と同じように、誰でもなる可能性があります。「根性がない」とか「意思が弱い」からではありません。

どんなことが起きるの？

飲酒や薬物使用、ギャンブル等の行為を優先し、他の活動がおろそかになっていきます。その結果、自分や家族の健全な社会生活に悪影響を及ぼす可能性があります。

なおるの？

様々な助けや理解により、飲酒や薬物使用、ギャンブル等に頼らない生き方をしていくことができます。依存症は回復が十分可能な病気です。そのためにはしっかりと対応することが大切です。